

公共施設マネジメント戦略会議（全体調整部会）
令和4年度第2回会議次第

令和4年（2022年）11月30日（水）
庁内フォーラム開催

◎ 議 題

公共施設マネジメントの取り組み（案）について

▽会議資料

資料1 公共施設マネジメントの取り組み（案）について

【参考】 横須賀市FM戦略プラン（概要版）

事務担当：財務部FM推進課

首藤・山中・飯田

内 線 1 7 4 7 ・ 6 5 4 6

直 通 8 2 2 - 9 6 1 7

◎公共施設マネジメントの取り組み（案）について

【FM推進課】

1 公共施設マネジメントの推進

公共施設マネジメントに関する事項については、FM戦略プランに基づき推進しているところですが、新たな取り組み（案）について報告します。

2 取り組み（案）

新たに、以下の複合施設の運営・管理の一元化を推進します。

施設名	時 期 ・ 対 応	具体的対応
<p style="text-align: center;">北 下 浦 市民プラザ</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p style="text-align: center;">コミュニティセンター 青少年の家 老人福祉センター</p>	<p>令和6年度 一元化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・老人福祉センター、青少年の家を廃止して、これらと併設のコミュニティセンターを一元的に管理し、全体を新たなコミュニティセンターとして運営します。 ・新たなコミュニティセンターには、世代を問わない居場所機能や貸館機能を設けます。 ・一元化後の新たなコミュニティセンターについては、民生局地域支援部で所管し、その運営方法については、行政センター棟にあるコミュニティセンターも含めて、一括で指定管理とするなど効率的な方法を検討します。 ・青少年の家が持つ放課後児童の居場所機能は、令和6年度に近隣小学校へ設ける放課後子ども教室で代替します。

3 取り組みによる効果

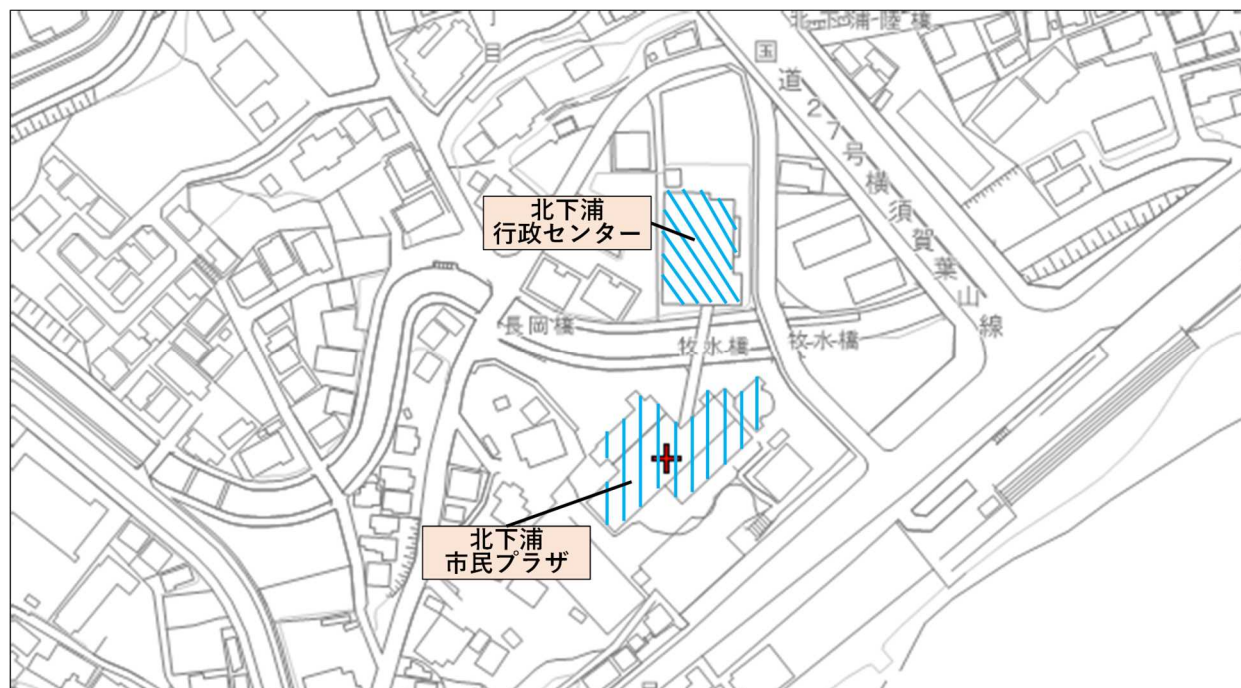
今回お示した新たな取り組みでは、建物の廃止はありませんので、財政的な効果は限定的ですが、以下のようなソフト面での効果が期待できます。

- ・これまでは世代ごとに使えるエリアが区切られていた部分を誰でも使えるように見直すため、市民の利便性が高まるとともに、世代間交流が進む。
- ・施設ごとに分かれていた受付窓口や施設管理所管部局が一元化されるなど、効率的な施設運営が進む。

4 今後の進め方

令和6年4月の一元化に向けて、運営の内容や方法の詳細について検討を進め、今年度中に施設利用者等に対する説明を行っていきます。

北下浦市民プラザと北下浦行政センターの位置図



<北下浦市民プラザの基礎情報>

面積：2,810.94 m²

構造：鉄筋コンクリート造・地下1階地上3階建

供用開始：平成10年5月

配置：地下1階 老人福祉センター } (1,135.68 m²)
1階 老人福祉センター }
老人デイサービスセンター (489.33 m²)
2階 コミュニティセンター (602.00 m²)
3階 青少年の家 (583.93 m²)

<北下浦行政センターの基礎情報>

面積：2,622.27 m²

構造：鉄筋コンクリート造・地下1階地上4階建

供用開始：昭和60年2月

配置：1階 行政センター (472.54 m²)
1階～3階 コミュニティセンター (2,149.73 m²)